



ほしの市 議会だより

平成22年7月31日発行
No.20



平成22年6月定例会

- 平成22年第2回定例会 主な質疑／審議結果
議員定数及び議員活動に関する調査
特別委員会中間報告…………… P2～3
- ここが聞きたい!** 一般質問…………… P4～11
- 委員会活動報告／主な議会の動静…………… P12
- 銚田市議会報告会…………… P13
- 傍聴者の声 / 9月定例会の予定…………… P14

夏だっ! フォールだっ! Yeah!! v(˘)v 白鳥西小学校

平成22年第2回定例会

6月7日
～6月17日

主な質疑

議案1号

錫田市税条例の一部を改正する条例
(市税条例の一部が改正されました。)

問 非課税口座内の上場株式等の譲渡にかかわる市税の特例とは？

答 平成24年度から26年度までに、証券上場株式等の配当や譲渡益について、新規投資額で100万円を上限として非課税口座を開設した場合に10年間非課税の対象となるということ、1年100万、最大で300万の非課税口座を設けることができます。

議案2号

錫田市国民健康保険条例の一部を改正する条例
(国民健康保険税条例の一部が改正されました。)

問 最高限度額の引き上げとなる対象世帯数とその割合は？

答 限度額世帯については、平成22年度で413世帯、国保加入世帯から比較した率については、3.6%です。

問 失業者への保険税の軽減措置については？

答 倒産や解雇等の事業主の都合によって雇用保険の特定受給資格者及び雇用期間の満了時による離職者などの特定理由者に対して、給与所得を100分の30と算定賦課して減免をします。



提出議案と審議結果

○ 全員賛成
● 賛成多数
● 賛成少数

平成22年第2回錫田市議会定例会

平成22年度補正予算

- 専決処分の承認について
錫田市一般会計補正予算 (第1号)
- 錫田市一般会計補正予算 (第2号)
- 錫田市一般会計補正予算 (第3号)
- 錫田市国民健康保険特別会計補正予算 (第1号)
- 錫田市後期高齢者医療特別会計補正予算 (第1号)
- 錫田市介護保険特別会計補正予算 (第1号)
- 錫田市農業集落排水事業特別会計補正予算 (第1号)
- 錫田市公共下水道事業特別会計補正予算 (第1号)
- 錫田市旭区域水道事業会計補正予算 (第1号)
- 錫田市錫田区域水道事業会計補正予算 (第1号)
- 錫田市大洋区域水道事業会計補正予算 (第1号)

条例・規則の一部改正等

- 専決処分の承認について
錫田市税条例の一部を改正する条例
- 専決処分の承認について
錫田市国民健康保険税条例の一部を改正する条例
- 専決処分の承認について
錫田市職員の公益法人等への職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例について



議員定数及び議員活動に関する 調査特別委員会中間報告

昨年9月定例会で設置された『議員定数及び議員活動に関する調査特別委員会』から議員定数に関する中間報告が今定例会でなされました。

(要旨)

銚田市議会は、平成21年9月17日に議員総意のもと特別委員会を設置し、これからの地方分権時代に対応した、行政とともに地域の意見を集約し、議会場で切磋琢磨し、銚田市の発展、住民の皆様の福祉の増進のために議員としての活動、そして将来の銚田市の議員定数のあり方について協議してまいりました。

定数問題については、委員会発足と同時に各議員からのアンケートの実施、各委員による地域の住民の皆様の意見を集約し、銚田市における議員の定数問題はどうか。また、将来に耐えられる議員定数について協議してまいりました。

市の財政規模による議員経費、人口等による問題、面積規模(可住地面積)等を近隣団体と比較検討をした結果、地域住民の多岐多様な意見を集約・反映するためには、市の議員定数は22名が妥当であるとの結論に至りました。以上、中間報告といたします。

《議員定数に関する中間報告 報告者 委員長 倉川陽好》

○銚田市職員の育児休業等に関する条例及び銚田市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例

○職員団体のための職員の行為の制限の特例に関する条例の一部を改正する条例

○銚田市医療福祉費支給に関する条例の一部を改正する条例

○銚田市大竹海岸銚田海水浴場条例の制定について

○銚田市国民健康保険条例の一部を改正する条例

その他

○訴えの提起について(株式会社武富士)

○訴えの提起について(アイフル株式会社)

○土地改良事業の計画について

○農業生産基盤整備事業(一般地帯型) 造谷地区

○土地改良事業の計画について

○農業生産基盤整備事業(一般地帯型) 安塚地区

○工事請負契約の締結について

人事

●人権擁護委員の推薦について (大戸 山口 徳)

○人権擁護委員の推薦について (飯名 荒野圭子)

○人権擁護委員の推薦について (借宿 粟野光臣)

○人権擁護委員の推薦について

(大和田 平山まゆみ)

討論(反対や賛成討論があった議案)

銚田市税条例の一部を改正する条例

銚田市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

人権擁護委員の推薦について

地デジ受信障害

方波見 和彦 議員



東野ロード

倉川 陽好 議員

問

地デジ受信障害について、難視地区の住民への説明は行わないのか。また、国や関係機関へ対し、どのような働きかけをしているのか伺います。

答

【総務部長】この地デジ化は総務省で整備及び対策を実施しています。難視地区の住民への説明は、国によると今後随時行うとされていますが、時期についてはまだ決まっています。国等への働きかけについては、難視対策計画の早期決定の要請や中継局の設置要請を行ってきましたが、銚田市は受信エリアであり、さらに新タワー（スカイツリー）完成後の効果が見込める地域であることが国の



対策の優先度が低い要因になっているため、よい回答が得られませんでした。今後も国及び通信事業者側へ、できる限りの要請をしていきたいと考えています。

問

昨年12月、東野投手が銚田南中で小中学生を対象に野球教室を開いた際、報道陣から「来季15勝したらお祝いに東野ロードをつくっては」とのアイデアが浮上し、市長も「いいね」と応じた経緯がありました。今季の活躍は素晴らしく現実味をおびてきました。秘書室によると、東野投手が銚田南中、銚田一高時代に通った馴染みだ道、また付近の銚田二高、銚田小も含め大勢の児童生徒の通学路を東野ロードの予定道路としているようです。今後の対応を伺います。

答

【市長】昨年の野球教室のなかで、スポーツ新聞の記者の方々との雑談から、東野ロードの話がでました。「大変いい話ですね」とは言いましたが、単独で「はい、やります」とも言えないので「検討させていただきます」とし、断定したわけではありません。ただ、今の成績から見ると、可能性も十分あると考えています。そうなった場合、東野投手、学校の関係者、地域の住民の皆さん、そして警察署の方等いろんな方と検討・協議をしていきたいと思っています。



ここが聞きたい!!一般質問

15人の議員が一般質問

議員名	質問事項
井川茂樹	<ol style="list-style-type: none"> 農業施策について 小中学校の校舎・屋内体育館の耐震診断の結果と今後の計画 銚田中央公民館の大ホールの使用不可について
方波見和彦	<ol style="list-style-type: none"> 地デジ受信障害について 中央公民館と文化複合施設について
倉川陽好	<ol style="list-style-type: none"> 公共施設の設計について 市予算策定期間について 生活道路整備について 償却資産の納付状況について 東野ロードについて
水上美智子	<ol style="list-style-type: none"> 市民の健康づくりについて 子育て支援について 地球温暖化防止について
飯塚幸右衛門	<ol style="list-style-type: none"> 銚田市農業振興センター事業について ほこたブランド認証について メロン日本一について イバラキングについて 地産地消を目的とした市内飲食店から銚田ブランド登録店について
小沼幸義	<ol style="list-style-type: none"> 借地について
菅谷達男	<ol style="list-style-type: none"> 交通弱者への対応について
米川宗司	<ol style="list-style-type: none"> 酒沼・鹿島灘海岸道路整備事業について 一般廃棄物最終処分場について
勢司正躬	<ol style="list-style-type: none"> 青柳地区工業団地に係る隣地貸付の件 銚田市において加工建設に関する件 旧市街地活性化について 荒地対策について 市立中央公民館について 大洋く銚田・銚田・旭間の道路建設凍結について
入江晃	<ol style="list-style-type: none"> 戸別所得補償について エコパークとサニタリーセンターについて 学校適正配置策定委員会について 市民活動に対する支援事業について
友部政徳	<ol style="list-style-type: none"> 道路について 農業について
畠長弘	<ol style="list-style-type: none"> 子ども手当の支給について 教育施設をはじめとする耐震診断について 文化複合施設について 家畜伝染病口蹄疫に対する対策について 東野選手の活躍による東野ロードについて 特別債事業について 少子化について
小沼洋一	<ol style="list-style-type: none"> 合併特別債道路事業について
小沼俊秀	<ol style="list-style-type: none"> 予防医療の充実について 畜産口蹄疫対策について 戸別所得補償モデル対策について 耐震補強工事について 精神障害者施策について
高野衛	<ol style="list-style-type: none"> 戸別所得補償モデル対策について 耐震補強工事について 精神障害者施策について

ホームページで
一般質問の会議録が
見られます。

市のホームページで、本会議の会議録を公開しています。

- 銚田市のホームページへアクセスする。(アドレス <http://www.city.hokota.lg.jp>)
- 市ガイド内の「銚田市議会」をクリックする。
- 会議録をクリックする。

なお、今定例会の会議録公開は、9月頃の予定です。本会議の会議録(冊子)は、市立図書館で閲覧できます。

農業施策

井川茂樹 議員

問

異常気象により、本市の農作物は大きな影響を受けています。市の対応策を伺います。

答

【産業経済部長】本年1月から異常気象によるハウスの多湿・ミツバチの活動低下・つる枯れ・不受精果など、メロン・いちごの生育への影響が懸念されました。普及センター及び両JAを介し、2月上旬～3月中旬に低温・日照不足時の農家対策として、葉面散布、農薬散布及び換気等の栽培管理の注意点を情報提供してきました。また、農業振興センターでは、登録組合員の方々にファックスと戸別訪問にて情報提供等を行いました。今後の対応についても、先般認定農業者の総会で資金等の説明会や、ご利用方法を説明してきたところです。

問

市の農産物トップブランドはメロンです。市長は両JA関係者等と共に各地へPR活動を行っています。そういう取り組みが非常に大事だと思いますが市長の考えを伺います。

答

【市長】行政にとっても農業振興は大事です。生産者の皆さんと力を合わせて今後いろいろなものに取り組んでいきたいと思っています。



子宮頸がんワクチン助成

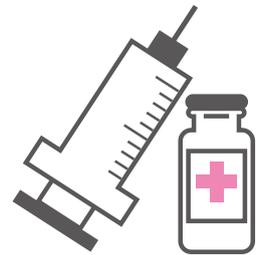
水上 美智子 議員

問 子宮頸がんは、ワクチン接種で防げる病気です。予防するためのワクチン接種を公費で助成できないか伺います。

答 【健康福祉部長】公費助成については、厚生労働省が子宮頸がんを含む予防接種制度全体の見直しに向けて広く意見を募集しており、接種費用の負担のあり方等を含め検討しています。国、県及び他市町村の動向を踏まえながら検討していきたいと考えています。

問 大子町では中学生を対象に子宮頸がんワクチンを全額補助するとのことで、現在取り組んでいると伺いました。早ければ9月には開始するとのことです。わが市も全額補助でなくても、2分の1や3分の1の助成が出来ないか伺います。

答 【健康福祉部長】財政的な部分も調整して実施に向けた前向きな検討はしたいと思います。国、県の動向等を見ながら進めていきたいと思っています。



の取引の拡大、鉾田市産の農産物のイメージアップ、ブランド力強化などが

問 鉾田市農業振興センターは各種事業を実施していますが、食の安全安心支援事業（残留農薬検査）について、検査実施率を踏まえた事業効果はどのくらいあったのか。検体数と品目数を伺います。

答 【産業経済部長】昨年6月～今年5月までで、37検体、29品目、31戸の任意組合の方々が受けています。事業効果としては、安全性の確認による産地に対する信頼性の向上、消費者の信頼向上による市場への取引の拡大、鉾田市産の農産物のイメージアップ、ブランド力強化などが

見込まれます。市農業振興に寄与するものとして、産地を守る観点から自主的に残留農薬検査を受ける生産者を支援して継続して普及推進を図ってこそ、効果が生まれてくるものと思っています。



鉾田市農業振興センター事業

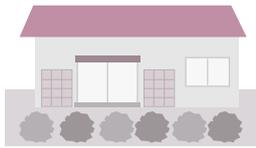
飯塚 幸右衛門 議員

市の借地

小沼幸義議員

問 不動産価格が低価格で推移するなか、市が抱えている借地について伺います。合併前からの各3町村の借地件数は何件ありますか。また、21年に3地区に支払われた借地料は幾らですか。

答 【総務部長】合併前の借地件数は、防火水槽などの消防・防災関係の件数を除いて、旧旭村が2件、旧銚田町が26件、旧大洋村が15件、合計で43件です。また、合併後に借地の増減があり、21年度に支払われた借地代については、消防・防災関係の借地料を除いて、旭地区が2件・64万円、銚田地区が27件・1617万7268円、大洋地区が15件・814万8993円、合計で44件・2496万6261円です。



問 今後再契約する場合、現在の土地評価額で再契約するのかわかりますか。

答 【総務部長】現在、土地の価格等も下がっていますので、再契約の際には相対で引き下げなどできないかお願ひもしてきています。また、売っていただけるということであれば、財政状況もありますが、売り渡しをお願いしているケースもあります。



交通弱者への対応

菅谷達男議員

問 高齢者や児童生徒を中心とした交通弱者に向けた公共交通の確保という課題について、本市では平成19年度に一部地域でのデマンド型乗り合い自動車運行事業の試行実施を始めました。事業4年目としての評価と課題について。また運行区域外の市民への対応策について伺います。

答 【健康福祉部長】評価としては、登録人数、利用人数とも前年度実績を上回っており、利用者及びその家族からは好評を得ており、交通弱者である高齢者の施策としては一定の成果を上げていると考えています。対象地域の拡大、年齢要件の緩和、バリアフリー対応車両の導入等の要望をいただいております。今後の課題として、運行区域外の市民への対応策については、対象地域の拡大が出来ればと考えていますが、バス路線の廃止エリアで、それに伴う地域の要請があること、廃線バス利用者の実態把握、さらに地域の特殊性や必要性を十分に考慮し、検討したいと思っております。



酒沼・鹿島灘海岸
道路整備事業

米川 宗司 議員

問 この事業は特例債事業として5年が経過しますが、一向に目に見えず、住民から不信を抱かれる状況です。昨年12月定例会では、来年あたりに路線測量、設計、用地測量を考えているとのことでした。その後の進捗状況、今年度の計画、見通しはどのようなのか。該当5地区の区長さんの思い、熱意をどう受けとめているか伺います。

答 【建設部長】 21年度に関係区長さんと打合せを行い基本路線等を選定しました。今年度、概略設計を委託し、流末排水等の問題点を精査して路線決定をする予定です。全線を特例債期間内に完了するのは難しいので、その後の整備



事業についても補助事業等の導入を検討しなければならないと考えています。区長さんの道路整備に対する熱意や思いは十分理解をしています。今後とも関係皆様のご協力をいただきながら整備に向け努力をしていきたいと考えています。



答 【総務部長】 この件について、5月10日、県事業推進課から銚田西部工業団地予定地内での農地利用の事業計画の説明と同時に、農業委員会へ農地法第3条による県から事業者への貸付許可申請が提出されています。

当該土地は、銚田西部工業団地の予定地内であることから、工業専用地域の指定がされてお

問 銚田玉造工業団地の隣地に露地栽培を行うための敷地として、約17ヘクタールを、株式会社雪国まいたけに貸し付けるとのことですが、その詳細について、県の考え方、この事業を含めて団地全体に関する市の対応を伺います。



青柳地区工業団地の隣地貸付

勢司 正躬 議員



り、市としては、茨城県という立場で民間企業の農地利用は望ましい利用形態とは考えられず、事業推進課へもその旨をお伝えしました。

当該土地は、市の発展と地元雇用を期待し、旧地権者の皆様のご理解とご協力のもと土地をお譲りいただいたもので、今後県に対して銚田西部工業団地としての早期実現に向けて強く要望をしていきます。

**エコパークと
サニタリーセンター**

入江 晃 議員



市道8-5036号線の対応

友部政徳 議員

問

現在市では、旧町村単位のまま3力所のし尿処理施設を管理しています。市単独で管理をしているエコパーク鉾田と大洋サニタリーセンターの耐用年数と維持管理費について伺います。

答

【市民部長】耐用年数は、一般的に約20年から25年が目安とされています。20年を過ぎたところから施設の更新などの手続を行い、目安とされている25年目には更新や建て替えなどを完了したほうがよいとされています。

維持管理費は、21年度決算見込みで、エコパーク鉾田が1884万8千円、大洋サニタリーセンターが1394万4千円です。



問

し尿処理施設3力所を持つている必要はなくなってくるのではないかと思います。

答

【市民部長】統廃合については今のところは考えていませんが、各施設で機械の整備点検、あるいは改修を早目に対応をしながら、施設の延命化を図っていく、並行して施設整備の計画もあわせて行っていくと考えています。

問

市道8-5036七軒町地内は、小中学生はもとより、新鉾田駅を利用している高校生にとっても通学路として重要な役割を果たしています。十数年前に一部道路と側溝の改修工事が行われて以来、水の流れがとまっているとのことでした。構造上の欠陥が見受けられますので、改良工事も含め何か対策はないか、伺います。

答

【建設部長】地元区長と協議をし、側溝の清掃を行い、その状況の確認に基づいて対応していきたいと考えています。

問

地元の要望は、とにかく水が抜ければいいのです。間もなく梅雨時期に入りますので、早急に対応願いたい、いかがか。

答

【建設部長】側溝の掃除については、専用の機械により実施する予定であり、業者との調整によっては早急にできると思います。

改良については、すぐできるという確答はできませんが、なるべく早い機会にできるように努力をしていきたいと考えています。



子ども手当で支給に伴う滞納対策

富長弘 議員

問 子ども手当の支給にあたり、保育料、給食費を、滞納している保護者に対して給付を天引きして窓口配布することを実際に行っている自治体もあります。

法整備等の問題もあるのかもしれませんが、そのような考えがあるのか伺います。

答 【健康福祉部長】 保育料の滞納問題と子ども手当支給に関して、新聞等でも取り上げられていますが、子ども手当に関しては、子ども手当に関する法律の中で、まず受給権が保護されています。

受給権というのは、差し押さえすることはできないもので、この手当の支給を受ける権利というのは、難しい言葉でいうと「一身専属的な権利」ということで、子ども手当は子供を養育する方が受ける権利があります。受給権は当然保護しなければなりません。

その中で、現金支給なりの手続等のお知らせは、保育料の相談を受けてから、本人に納めていただく形の方法により、徴収していきたいと思っています。



問 合併特例債事業に

関する庁内再評価委員会の中で、A・B・Cと、特例債事業の区分けがされました。今後の事業の中で、やらなければならない事業は何なのか。今の状況の中ではできないという事業もあると思います。この5年間で精査をする時期ではないかと思えますので、必ずやる事業、やはりこういう事業をやりたいというものについて伺います。

答 【総務部長】 合併特例債事業については、銚田市

まちづくり計画に掲げた事業は、当初総事業費158億円であったものが現在252億円となり、当

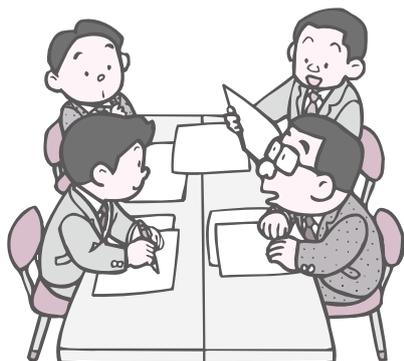
合併特例債事業

小沼洋一 議員

初の計画をはるかに増大した状況にあります。

庁内再評価委員会で計画中の23事業についての実現性、緊急性、必要性、特例債事業の有利性等を総合的に審査し、その結果を高いものからA・B・Cの3段階に分類しました。

その結果、Aの実現性のある事業を優先的に取り組むことをご提示したところです。



新市連絡道

小沼 俊 秀 議員

問

新市連絡道（仮称）市道銚田大洋線安塚・二

重作間の平成22年度予算は凍結となりましたが、地域住民の要望が強く、銚田市発展のためにもこの道路を継続して完成させなければならぬと思います。

この道路は、大洋支所から銚田本庁を結ぶ重要なアクセス道路です。また、通学、通勤、生活道路としても大きな役割を果たす道路だと思います。凍結を解除して補正予算を組めないか、伺います。

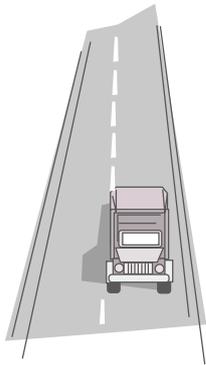
答

【建設部長】現在、市のほうの道路整備計画の中で12路線ほど特例債事業を含め

た事業が計画されています。こ

の中で、やはり全体事業が相当膨らんでいるという現実があります。それらを踏まえると、将来的な起債事業の返還、償還する部分で、無理のない返済方法を考えていかなければならないと思います。

計画した12路線全部をやるとなると、相当無理な負担が強いられることとなりますので、今年度は全体的な事業の見直しをしながら、実施計画について検討していきたいと考えています。



耐震補強工事

高野 衛 議員

問

昨年3月に、市の既存建物の耐震性を確保するために銚田市耐震改修促進計画が策定されました。

耐震改修の対応は、融資制度の活用により耐震化を促進するとしています。これでは、収入の少ない方への対応としては不十分であると考えます。安心した住宅をつくるために、市として耐震改修の費用に対し助成を行い、27年までに耐震化率目標の90%目標を達成する考えはないか伺います。

答

【建設部長】建築物の耐震化を促進するため、昨年度より木造住宅の耐震診断士の派遣事業や地震防災ハザードマップの全戸配布を実施しています。

これらの取り組みにより、住宅の所有者が地域防災対策を自らの問題として取り組む重要性を認識していただき、耐震診断等を通じて建築物の耐震化の促進を図りたいと考えています。

本年度においても、木造住宅耐震診断士派遣事業や耐震診断費の補助事業等を行い、耐震に対する意識の高揚を図っていきたいと考えています。



委員会活動報告



【厚生文教常任委員会視察研修実施】

7月21日(水)に群馬県桐生市において中学校統廃合に係る行政視察を行いました。

翌22日(木)にはつくば市において『スイッチステーション』の視察を行いました。



【議会広報編集委員会視察研修実施】

5月27日(木)に福島県郡山市議会において議会広報編集に係る行政視察を行いました。

翌28日(金)には宇都宮市において社団法人日本広報協会主催の「自治体デジタル広報講座」を受講しました。



改修後



改修前

大竹海岸南駐車場では擁壁の倒壊、または通路に排水樹が突出しており大変危険な状況でした。委員会ではすぐさま執行部に対し危険箇所の改善を図るよう要請いたしました。

【経済建設常任委員会 所管事務調査実施】

6月14日(月)に大竹海岸、涸沼駅周辺の観光資源に関する現地調査を行いました。

主な議会の動静

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------|------------------|--------------------------------|-----------------------|-------------|-----------|---------------|----------------|-------------|---------------|-----------|-----------|---------|---------------------|---------|-----------|---------|----------------|-------|-------------|---------|-----------------------------------|---------------------------|---------|----------------|--------------|
| 26日 | 23日 | 21日 | 6日 | 1日 | 7月 | 29日 | 26日 | 20日 | 19日 | 15日 | 14日 | 11日 | 10日 | 9日 | 8日 | 7日 | 7日 | 1日 | 6月 | 27日 | 26日 | 14日 | 10日 | 5月 | |
| 議会広報編集委員会 | 県東市議会議長会定例会(鹿嶋市) | 厚生文教常任委員会視察研修
(群馬県桐生市・つくば市) | 茨城県市議会議長会視察研修(兵庫県宝塚市) | 宮城県大河原町議会来庁 | | 栃木県芳賀郡議会事務局来庁 | 議会報告会(福祉事務所2階) | 議会報告会(旭学施設) | 議会報告会(ふる里見聞館) | 総務企画常任委員会 | 経済建設常任委員会 | 議会運営委員会 | 原子力施設の安全に関する調査特別委員会 | 議会運営委員会 | 厚生文教常任委員会 | 調査特別委員会 | 議員定数及び議員活動に関する | 全員協議会 | 平成22年第2回定例会 | 議会運営委員会 | 議会広報編集委員会視察研修
(福島県郡山市・栃木県宇都宮市) | 全国市議会議長会定期総会
(東京都千代田区) | 調査特別委員会 | 議員定数及び議員活動に関する | 正副議長・正副委員長会議 |

鉾田市議会報告会

より開かれた議会を目指し、今年も議会報告会を開催しました。



議会報告会を振りかえって

昨年引き続き議会報告会を6月定例会が閉会した後の、6月19日(大洋会場)、20日(旭会場)、26日(鉾田会場)に開催いたしました。この報告会は平成19年に制定した『鉾田市議会基本条例』の趣旨により、議会活動を広く市民の皆さまにお伝えすること、また、私たち議員の活動等を皆さまにご理解していただくために開催するものです。今回の報告会では3月定例会で審議した予算または、今年度の主要事業について、各常任委員会委員長から説明させていただきました。また、参加された市民の皆さまから貴重なご意見・要望等を伺うことができ大変に有意義な内容となりましたことを感謝申し上げます。

報告会で頂いたご意見・要望等を議員ひとりひとりが真摯に受け止め、本市発展のために尽力していきたいと思っております。

さらなる、開かれた議会を目指し、来年もまたこの報告会を開催する予定ですので、皆さまのご参加をお待ちしております。

鉾田市議会議長 高野隆徳



6月19日(土) 大洋会場



6月20日(日) 旭会場



6月26日(土) 鉾田会場

報告者

- 総務企画常任委員会所管に関すること
 - 委員長 入江 晃
 - 副委員長 飯塚 幸右衛門
- 経済建設常任委員会所管に関すること
 - 委員長 小川 一彦
- 厚生文教常任委員会所管に関すること
 - 委員長 岩間 勝栄
- 議員定数について
 - 委員長 倉川 陽好
- 原子力施設に関すること
 - 委員長 江沼 久男
- 学校統廃合について
 - 委員長 小沼 洋一

傍聴者の声



川崎 隆三
 銚田市長

銚田市長に今年度就任致しました。

初めての議会傍聴という事で、緊張致しましたが、身近な問題を取上げられました議員の質疑を聞き一市民として、安全・安心の住みよい郷土の心が湧いてきました。

又、重複する質問も多く見受けられました。が、いかがなものでしょうか。

『銚田市も農業生産日本一は、もとより住みよい環境日本一をめざして』

これから先も市民の皆様が合併して本当に良かったと言われるような市になることを望む一人です。

傍聴者の声として、更なる議会の発展を祈念申し上げます。

9月定例会日程(予定)のお知らせ

月 日	会議内容
9月10日(金)	本会議開会
9月13日(月)	本会議(一般質問)
9月14日(火)	本会議(一般質問)
9月15日(水)	委員会
9月16日(木)	委員会
9月17日(金)	委員会
9月21日(火)	本会議
9月24日(金)	本会議閉会

※日程は変更になる場合があります。

平成22年第2回(6月)定例会の延傍聴者数 91人

編集後記

うつとしい梅雨が列島をほぼ覆った。蒸し暑さは食欲不振や気たるさをもたらし、やる気を落とす。

サッカーW杯日本代表が、南アフリカの大地で見事に1次リーグを突破し、決勝トーナメントでは惜敗したけれど、日本代表に魅了されました。世界を相手に堂々の戦いぶりのみならず躍動する選手たちの表情に引き付けられました。また、その前日には小惑星探査機「はやぶさ」が7年の宇宙の旅を終えて地球に帰還しました。偶然かもしれないが、歴史的な歩みが続いた。2つの明るい話題は、大きな勇気と自信を私たちにもたらしてくれた。

さて、私たち市議会は、昨年に続き議会報告会を大洋・旭・銚田の3会場で催しました。市民の皆様にはご多忙のところ出席していただき、厚くお礼を申し上げます。皆様からの議会活動に対する批判や意見、あるいは市政に対する提言などを直接聴取する機会を得ました。これからも私たち議員は自己を磨き日々努力をしております。そして執行部と一体になって明るいまちづくりを推進してまいります。

(山口 徳記)

委員長 水上美智子
 副委員長 方波見和彦
 委員 小沼 幸義 菅谷 達男
 山口 徳 栗田 洋